

令和5年度

向台小学校 3年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：
（活動名）

西東京市にこここ大作せん

ねらい：

栄養士や農家の方の話や活動を通して、地域の野菜の魅力や多くの人が生産に関わっていることを理解し、それらの人々の思いや願いについて考えるとともに、地域の一員として自分たちにできることを見つけて行動しようとする。

【9月20日】

地元の農園の方に協力いただいて、地元で作られている野菜と、その育て方について教えていただきました。

農家さんの野菜に対する愛情と、地域の野菜の魅力について知ることができました。



【9月26日】

スーパーマーケットの副店長さんをお招きして、地域の野菜がどのようにして売られているか学習しました。おいしく新鮮な野菜がたくさん売れるように、様々な工夫があることに驚きました。

【10月31日】

自分たちが地域の野菜のよさを伝えるために、グループごとに「だれに・いつ・どこで」伝えるか活動計画書を活用してグループで考えました。



西東京市で育てられる美味しい野菜をできるだけ多くの人に食べてもらいたいという思いから、野菜をより美味しく食べられる料理と、その調理法をポスターやスライドにまとめてクラスで発表しました。

まとめ

3年生では、自分の食について考えるところからスタートし、学校の栄養士・地元の農家の方・スーパーマーケットの副店長さん等の多くの方との関わりの中で、「西東京市にこここ大作せん」と題し、食を通して自分たちが地域のためにできることについて考え取り組んできました。活動を通して、西東京市で作られる野菜やそれに携わる人々の思いや願いについて理解を深めることができました。